

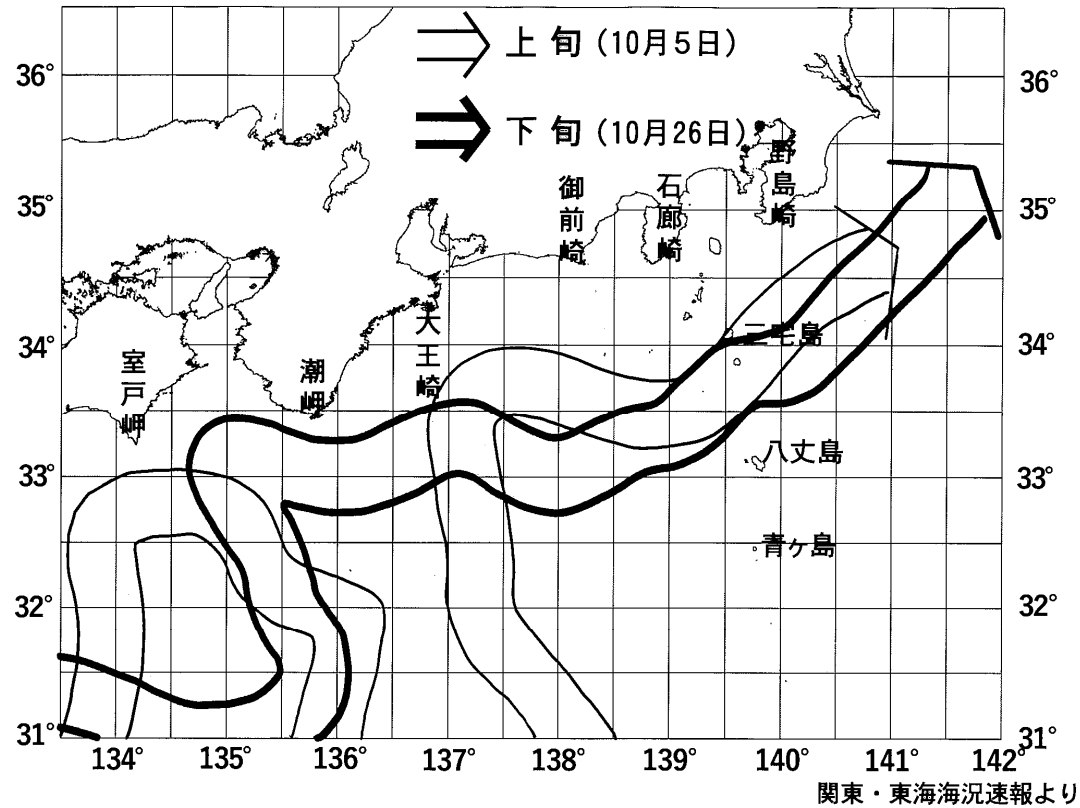
# 漁海況月報

令和2年10月1日

No. 10 ~10月31日

静岡県水産・海洋技術研究所  
(電話 054-627-1815)

静岡県水産・海洋技術研究所 伊豆分場  
(電話 0558-22-0835)



関東・東海海況速報より

10月定地水温の旬平均値( ) (下段は平年偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	23.3	24.4	23.6	24.8	24.4	23.7
	1.2	1.3	0.6	1.2	1.4	1.2
中旬	22.6	23.5	23.1	23.9	23.5	22.8
	1.1	1.1	0.8	1.0	1.1	1.1
下旬	22.2	23.2	21.8	23.0	22.3	21.8
	1.5	1.6	0.5	0.9	0.9	1.0
月	22.7	23.7	22.8	23.8	23.4	22.8
	1.3	1.3	0.6	1.0	1.1	1.1

\*地頭方の水温観測は終了しました。

## [ 黒潮流路 ]

10月は潮岬を離岸していた流路が接岸するなど、流路が大きく変化した。  
 上旬は潮岬を大きく離岸し、28.5°N付近まで南下した後、S字状に遠州灘沖を北上する流路となり、熊野灘～遠州灘に向けて暖水波及が見られた。  
 中旬は潮岬に接岸し、S字状に遠州灘沖を東流する流路となり、遠州灘、駿河湾、大島西水道に向けて暖水波及が見られた。  
 下旬は潮岬に接岸し、遠州灘を東流する流路となり、沿岸沖合域に暖水波及は見られなかった。

## [ 県下沿岸域 ]

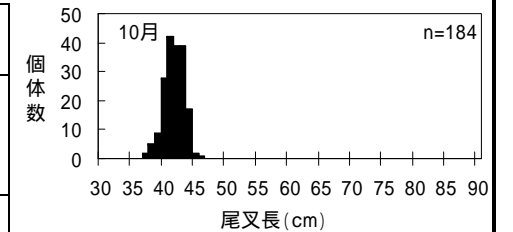
上中旬は全地点で「やや高め」であった。下旬は下田、雲見、沼津、焼津が「やや高め」、伊東、稲取が「高め」であった。

## [ 竿釣りカツオ ]

10月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚げは74.1トンで前年同月(31.4トン)の2.4倍であった。魚価は279円/kgで前年同月(534円/kg)を下回った。  
 漁場は34-34.5°N、138.5-139.0°Eの駿河湾沖などであり、御前崎港で測定した魚体サイズは、極小(尾叉長41cm)を主体に、小(尾叉長43cm)、チン(尾叉長37cm)などであった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
R2年10月上旬	46.2	16	2.9	233
中旬	12.0	6	2.0	305
下旬	15.9	5	3.2	392
R2年10月計	74.1	27	2.7	279
R元年10月計	31.4	25	1.3	534
H30年10月計	58.4	29	2.0	348



御前崎港で測定したカツオの尾叉長組成

## [ 定置網 ]

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚げ量は355.4トンで前年の同漁場の水揚げ量(324.1トン)の1.1倍であった。また、1か統あたりの水揚げ量は、50.8トンで前年(54.0トン)の94%、平年(46.0トン)の1.1倍であった。水揚げ量の多い漁場は、古網漁場(120.6トン、マルソウダ、マイワシ、さば類)、次いで伊豆山漁場(79.5トン、マルソウダ、さば類、ウルメイワシ)であった。

多獲された魚種の水揚げ量は次頁(表)の通りで、さば類は71.5トン、前年比1.1倍、平年比89%で、ゴマサバ主体であった。また、さばっこ(さば類当歳魚銘柄)は23.0トン、前年比16.1倍、平年比3.3倍と前年、平年を大きく上回った。マルソウダは65.5トンで、前年比1.9倍、平年比1.8倍であった。シイラは32.0トン、前年比3.0倍、平年比5.5倍で、9月の水揚げ量としては昭和57年以降、平成23年に次いで多かった。マイワシは29.5トンで、前年比50%、平年比2.1倍であった。

ヤマトカマスは29.0トンで、前年比68%、平年比1.2倍であった。

多獲された魚種の主な漁場は、以下(表)の通りで、各漁場の水揚量の割合は、さば類では北川漁場が36%(26.0トン)古網漁場が33%(23.9トン)伊豆山漁場が20%(14.3トン)マルソウダでは古網漁場が48%(31.7トン)伊豆山漁場が23%(15.3トン)シイラでは北川漁場が25%(7.9トン)伊豆山漁場が24%(7.8トン)古網漁場が18%(5.6トン)マイワシでは古網漁場が100%(29.4トン)ヤマトカマスでは古網漁場が31%(9.1トン)伊豆山漁場が31%(9.0トン)北川漁場が15%(4.4トン)を占めた。  
\*平年：昭和57年～令和元年の平均値

(表) 多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	71.5	1.11	0.89	北川、古網、伊豆山
マルソウダ	65.5	1.93	1.75	古網、伊豆山
シイラ	32.0	2.97	5.46	北川、伊豆山、古網
マイワシ	29.5	0.50	2.06	古網
ヤマトカマス	29.0	0.68	1.21	古網、伊豆山、北川

[サバ棒受網]

小川港所属の棒受網漁船は月を通じて棒受網主体で操業した。漁場は月を通じて三本に形成された。水揚量はゴマサバ88トン(前年同月比7.2倍)であり、1隻あたり水揚量は6.2トン(前年同月比6.2倍)であった。マサバの水揚は無かった(前年同月水揚無し)  
1kgあたり平均単価はゴマサバは97円で前月(100円)前年同月(128円)を共に下回った。  
漁獲されたゴマサバの体長組成は32cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R2年10月上旬	-	4	1	2	-	2.2	-	120	三本
中旬	-	60	3	6	-	9.9	-	94	三本
下旬	-	24	2	6	-	4.0	-	101	三本
R2年10月計	-	88	6	14	-	6.2	-	97	三本
R元年10月計	-	12	5	12	-	1.0	-	128	利島、三本
H30年10月計	-	267	7	15	-	17.8	-	121	三宅、三本

\*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。  
\*表中の「-」は水揚げがなかったこと、「0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

[シラス船曳網]

県内主要6港における1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が256kg/統、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が201kg/統であった。主要6港全体では229kg/統と前年同月(163kg/統)の1.4倍、平年同月(過去5年平均:351kg/統)の65.3%であった。また、総水揚量は343.8トンで前年同月(160.1トン)の2.1倍、平年同月(549.5トン)の62.6%と、前年同月を上回り、平年同月を下回

った。平均単価は792円/kgと、前年同月(846円/kg)の93.6%、平年同月(820円/kg)の96.5%と、前年、平年同月並であった。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	1か統当たり水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新居	16.0	8	97	165	803
舞阪	58.0	8	305	190	898
福田	43.0	9	222	194	597
御前崎	30.4	11	109	279	818
吉田	113.9	16	427	267	669
静岡	82.6	16	339	244	974
R2年10月計	343.8	68	1,499	229	792
R元年10月計	160.1	56	984	163	846
H30年10月計	324.0	63	1,330	244	1,011

\*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

\*平年同期：過去5か年(平成27～令和元年)平均値

\*1そう曳きの場合は1隻で1か統、2そう曳きの場合は2隻もしくは運搬船を含んだ3隻で1か統とする。

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚量は、沼津港では25.7トン(前年同月水揚げ無し、平年同月比5.9%)静岡港、伊東港、小川港では水揚げが無かった。カタクチイワシは、伊東港、静岡港、沼津港、小川港では水揚げが無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは29.5トン、カタクチイワシは水揚げが無かった。  
\*平年：過去5か年(平成27～令和元年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

10月1日～10月2日	サクラエビ調査(卵数法)	(2日間)
10月5日～10月6日	地先定線観測調査	(2日間)
10月13日～10月14日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)
10月19日～10月20日	キンメダイ食害調査(駿河湾内)	(2日間)
10月21日～10月22日	サクラエビ調査(卵・幼生)	(2日間)
10月26日～10月27日	さば類標識放流調査(大室出し・高瀬・ひょうたん瀬)	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

